



平成 29 年度 補助事業等実績報告書

平成 30 年 4 月 27 日

函館市長 工 藤 壽 樹 様

住 所 函館市若松町 3 3 番 6 号

補助事業者等 団 体 名 函館認知症の人を支える会

代表者氏名 会長 朝倉 順子

補助事業等の名称 函館認知症の人を支える会運営事業

平成 29 年 5 月 23 日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、
平成 30 年 3 月 31 日完了しましたので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金 100,000円
補助金等領収済額	金 100,000円
補助金等領収未済額	金 0円

補助事業等の実績書

申請者の概要	創立年月日	昭和62年 7月 21日
	構 成 員	110名 (平成30年3月末現在)
	営む主な事業	認知症の人とその家族に係わるボランティア活動
補助事業の内容	別紙(平成29年度活動実績)のとおり	
補助事業等の実施による効果	会員相互の連携強化や、認知症の人とその家族の支援を行うことが可能となり、また地域社会に対する認知症高齢者の理解が深まることで、地域福祉発展に寄与できた。	
備考		

- (注) 1、この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係わる実績報告をする場合に使用すること。
- 2、補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
- 3、工事の施工を伴う場合は、その実施計画書および図面を添付すること。
- 4、その他必要と認めた書類を添付すること。

平成29年度活動実績

- 1 定期的に（年9回）家族の集いを開催し会員相互の交流と情報交換をする。
- 2 定期的に（年9回）会報を発行する。
- 3 定期的に（年10回）「もの忘れカフェ」を開催する。
- 4 認知症の人と介護者への社会一般の理解と関心を広めるための研修会を行う。
- 5 電話相談（毎週木曜日）を行い、会員及び市内外の介護している家族との連携を図る。
- 6 関連する各種研修会、講演会に参加し、認知症について研修し、介護技術の向上を図る。
- 7 施設の現状と、そこでの生活状況の理解のため施設見学を行う。
- 8 介護を経験した会員による施設ボランティアを行う。
- 9 その他、認知症の人の人権並びに福祉向上のための諸活動を行う。

平成29年度年間行事

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定期総会	4月14日(金) 函館市総合福祉センター 4階 会議室											
「集い」曜日	14日(金)	4日(木)	1日(木)	6日(木)		7日(木)	5日(木)	2日(木)	7日(木)		1日(木)	1日(木)
内 容	総 会	「ゆったり体操」と自由懇談	自由懇談	講話「函館観光こぼれ話」と自由懇談	「集い」と「会報」お休み	自由懇談	講話「高齢者を取り巻く交通事情」と自由懇談	自由懇談	お楽しみ会と自由懇談 「会報」はお休み	「集い」はお休み	自由懇談 「会報」はお休み	自由懇談
会報発行日	27日	25日	29日	27日	/	28日	26日	30日	/	25日	/	29日
電話相談日 (木曜日)	6.13.20.27	4.11.18.25	1.8.15.22 .29	6.13.20.27	3.10.17.24 .31	7.14.21.28	5.12.19.26	2.9.16.23 .30	7.14.21	11.18.25	1.8.15.22	1.8.15.22. 29
もの忘れカフェ	15日	20日	17日	15日	/	16日	21日	18日	/	20日	17日	17日
施設ボランティア	3. 17	1. 15	5. 19	3. 17	7. 21	4. 18	2. 16	6. 20	4. 18	/	/	5. 19
研 修 会	道南ブロック研修会 函館市 7月28日(金) 7支部 110名参加								施設見学 ケアステーションこうじゅ 10月5日(木)			
世界大会	国際会議 京都市 4月26～29日 参加者2名											
全国の会	全国総会 京都市 6月 参加者なし 9月21日 アルツハイマーデー参加											
全道の会	全道総会 根室市 5月27日(土) 参加者3名											

◎ 役員会は、毎月第2木曜日(行事によっては随時)行います

平成29年度補助事業等の収支決算書

函館認知症の人を支える会
(単位: 円)

収入の部 項 目	A		B		B-A		内 訳
	本年度予算額	うち、補助 対象事業	本年度決算額	うち、補助 対象事業	増	減	
会 費	225,000	225,000	✓195,000	195,000	△ 30,000	△ 30,000	2,500 × 78名
賛助会費	125,000	125,000	✓120,000	120,000	△ 5,000	△ 5,000	5,000 × 24口
助 成 金	428,000	428,000	✓559,664	559,664	131,664	131,664	函館市 100,000円 杉崎福祉財団 150,000円 相馬報恩会 100,000円 社会福祉協議会 75,000円 道本部 104,664円 北海道地域活動振興協会 30,000円
寄 付 金	30,000	30,000	✓55,500	55,500	25,500	25,500	各位
雑 収 入	30,000	1,000	✓106,294	0	76,294	△ 1,000	バザー、その他 (基金繰入金含む)
合 計	838,000	809,000	✓1,036,458	930,164	198,458	121,164	

支出の部 (単位: 円)

項 目	A		B		B-A		内 訳
	本年度予算額	うち、補助 対象事業	本年度決算額	うち、補助 対象事業	増	減	
研 修 費	75,000	75,000	✓131,566	131,566	56,566	56,566	地区研、謝礼、他 (油料除外)
事務局費	275,000	272,000	✓283,756	278,756	8,756	6,756	会報用紙、弔慰金、ボラ連保険
連携活動費	200,000	200,000	✓346,490	346,490	146,490	146,490	交通費、ボラ連行事参加
会 議 費	43,000	36,000	✓53,505	41,505	10,505	5,505	総会、例会、お楽しみ会(お茶会以外)
通 信 費	130,000	130,000	✓115,197	115,197	△ 14,803	△ 14,803	会報送料、電話料金
負 担 金	96,000	96,000	✓96,000	16,650	0	△ 79,350	道本部 600円 × 110名 全国 5,000円 × 6名
雑 費	18,000	0	6,375	0	△ 11,625	0	バザー一店料、他
借入金返済	1,000	0	1,164	0	164	0	
合 計	838,000	809,000	✓1,034,053	930,164	196,053	121,164	

※収入の部 1,036,458円 - 支出の部 1,034,053円 = 収支差引額 2,405円

※ 補助対象事業 930,164円 - 930,164円 = 0円

※30周年記念事業の概要 (基金執行内訳)

・ ADI 国際会議 (H29.4 京都市 2名) 参加費助成	222,000円
・ 家族の会全道総会 (H29.5 根室市 3名) 参加費助成	20,000円
・ 道南ブロック研修会開催	53,909円
・ 30周年記念事業 (記念品作成等)	103,550円
・ 一般会計へ繰入れ	✓75,549円
計	475,008円